

子ども・子育てに関連する統計資料

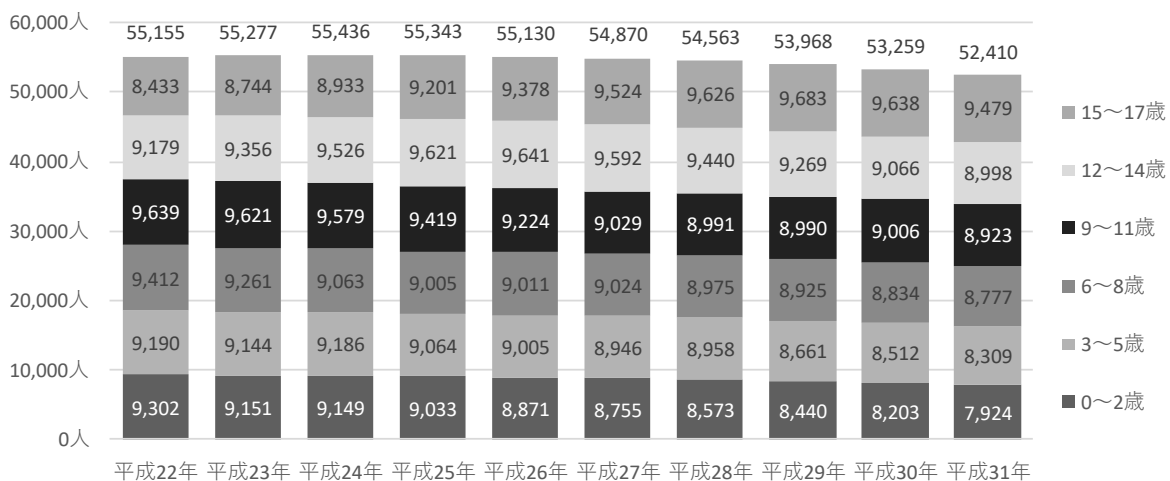
1 子どもの人口等の推移

(1) 児童人口（18歳未満）

本市の児童人口（18歳未満）は、平成31年4月現在で52,410人となっており、平成24年をピークとして、それ以降は減少傾向で推移しており、児童人口はここ10年で5%減少しています。

年齢階級で見ると、ここ10年の減少率は、0～2歳が14.8%減で最も大きく、次いで3～5歳が9.6%減、9～11歳が7.4%減、6～8歳が6.7%減、12～14歳が2.0%減と続く一方、15～17歳は12.4%の増加となっています。

0～17歳人口の推移



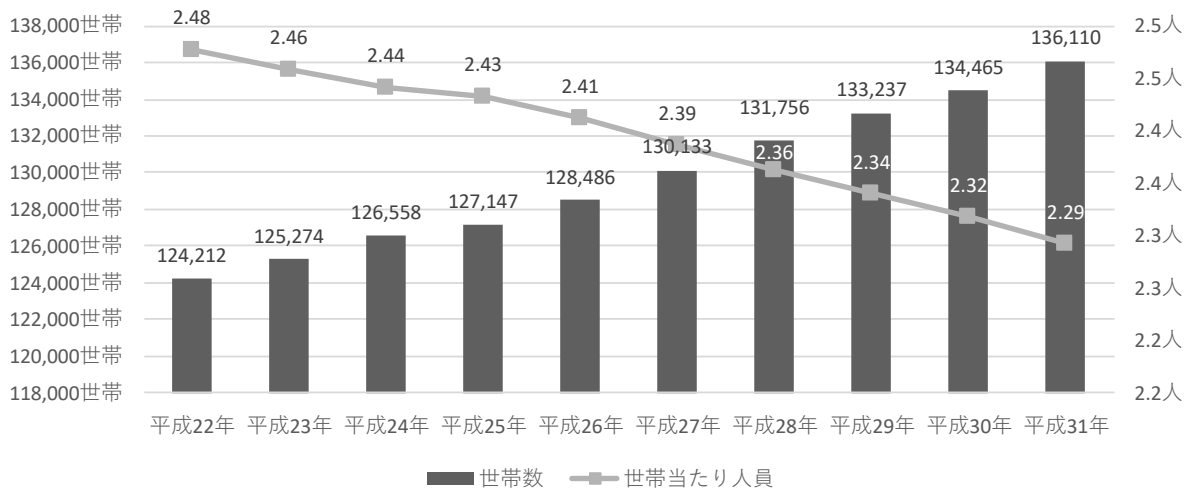
出典：住民基本台帳人口（各年4月1日）



(2) 世帯数等

本市の世帯数は、平成 31 年 1 月現在で 136,110 世帯となっており、一貫して増加傾向で推移している一方、世帯当たり人員は、平成 31 年 1 月現在で 2.29 人となっており、こちらは一貫して減少傾向が続いています。

世帯数等の推移

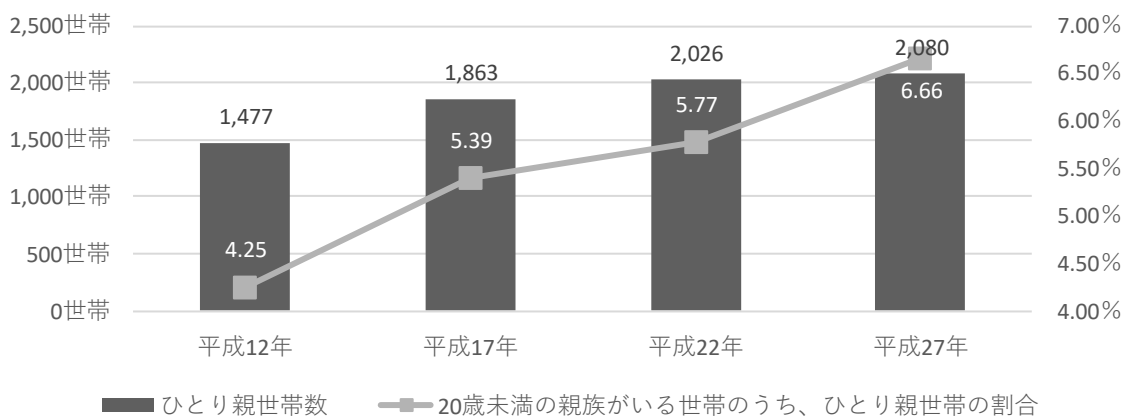


出典：住民基本台帳人口（各年 1 月 1 日）

(3) ひとり親世帯

本市のひとり親世帯数は、平成 27 年現在で 2,080 世帯となっており、増加傾向で推移しており、ひとり親世帯の割合は、6.66%に上昇しています。

ひとり親世帯数※及び割合の推移



出典：国勢調査（各年 10 月 1 日）

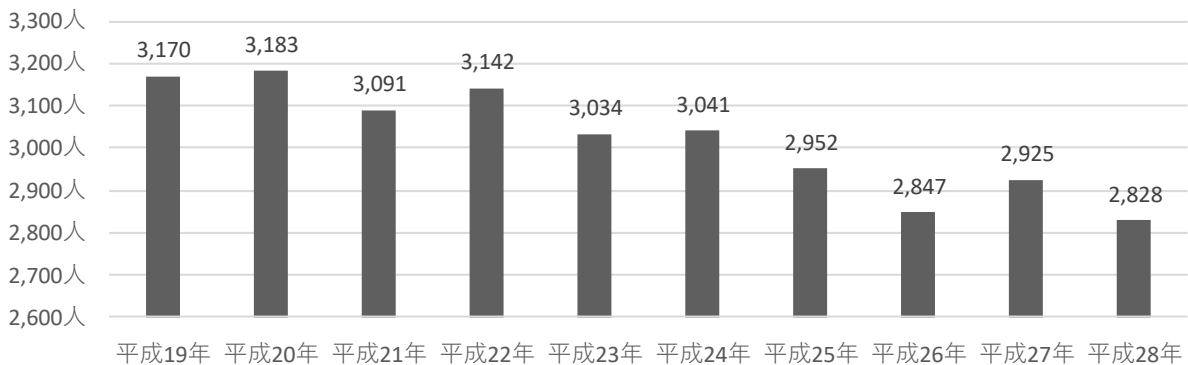
※未婚、死別又は離別の女（男）親と、未婚の 20 歳未満の子どものみから成る世帯（他の世帯員がないもの）

2 人口動態

(1) 出生数

本市の出生数は、平成 28 年実績で 2,828 人となっており、年によって増減はあるものの、ここ 10 年は概ね減少傾向で推移しています。

出生数の推移

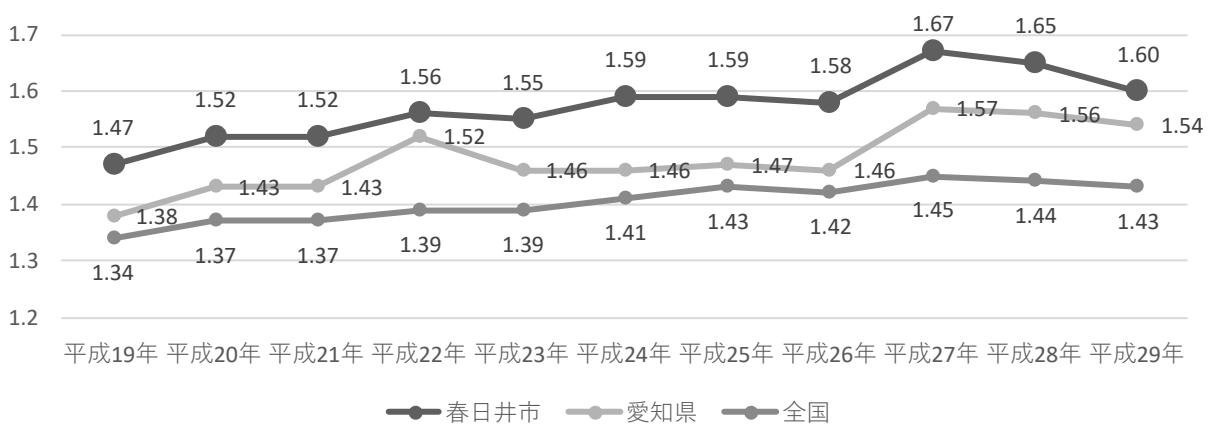


出典：愛知県衛生年報

(2) 合計特殊出生率

本市の合計特殊出生率は、平成 29 年実績で 1.60 と、愛知県や全国平均を上回る水準となっており、ここ 10 年は概ね上昇傾向で推移しています。

社会増減の推移



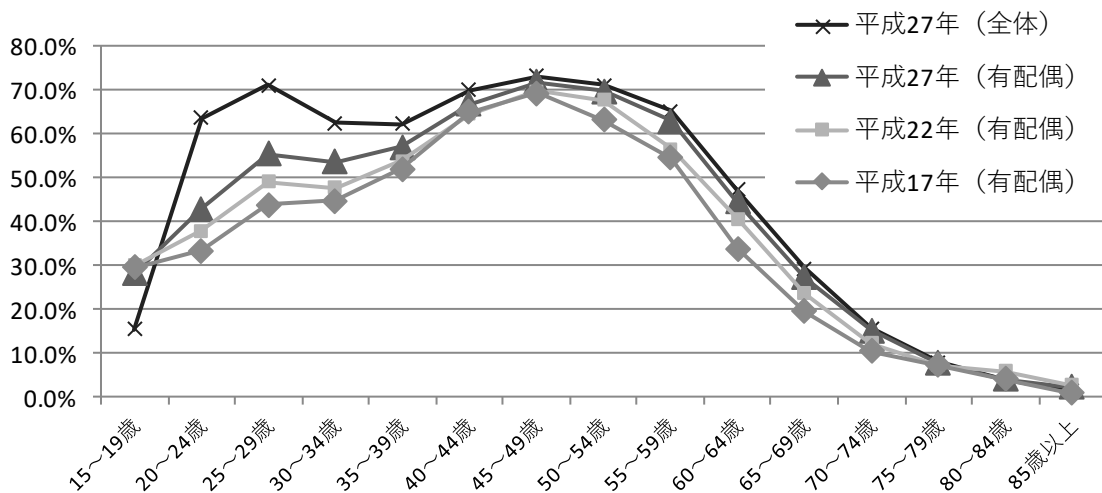
出典：国、県は人口動態統計、市は子ども政策課ライブラリ

3 女性の就業状況

本市の女性（有配偶）の就業率は、多くの年齢階級で上昇傾向となっています。

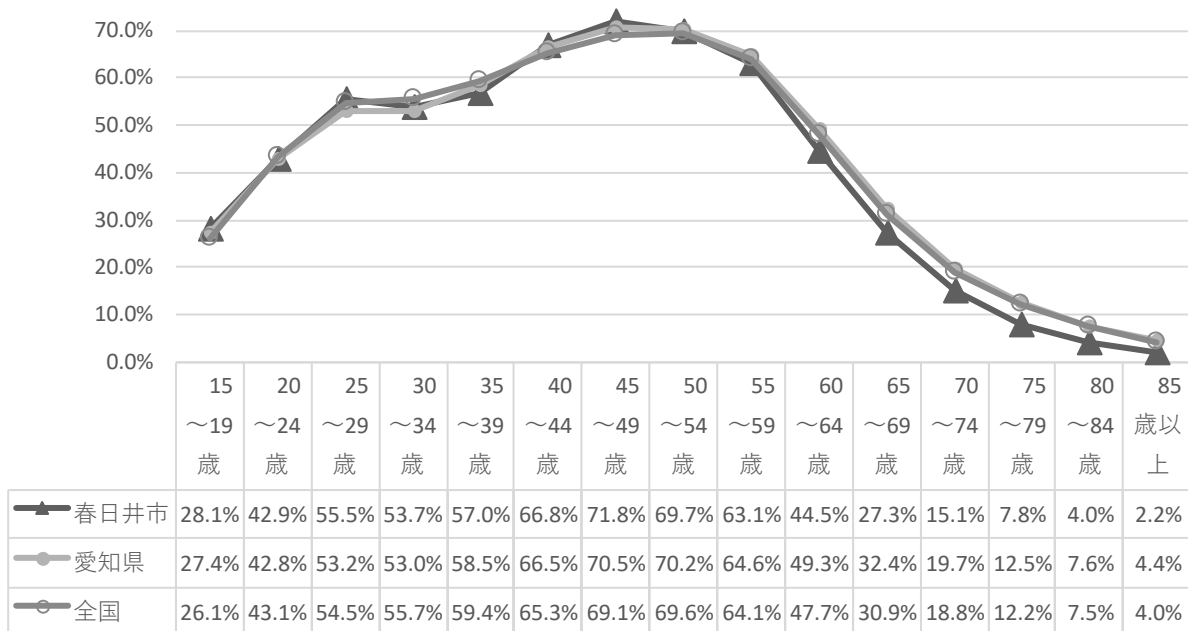
平成27年における25～44歳の就業率は、女性全体（未婚を含む）では66.5%、女性（有配偶）では59.7%となっており、有配偶の就業率は、愛知県平均（有配偶）の59.4%、全国平均（有配偶）の60.1%と概ね同水準です。

女性の就業率の推移



出典：国勢調査（各年10月1日）

女性（有配偶）の就業率の比較



出典：国勢調査（平成27年10月1日）